

鴨川探検！再発見！ 見・聞・録

第13弾 「歴史探訪② ～鴨川と糺の森～」の巻

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画した“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第13弾「歴史探訪②～鴨川と糺（ただす）の森～」を開催しました。

今回は、下鴨神社の南側に広がる糺の森の歴史、植生など学習しました。天候にも恵まれ暑い日でしたが、水や自然の大切さを改めて感じる事ができました。

事前学習



- ・ 鴨川改修による水位低下の森への影響
- ・ 糺の森の植生
- ・ 糺の森を流れる泉川
などを勉強しました。
さあ、現地に出発！

現地観察

- ・ 木の種類を勉強しました。
- ・ 色々な種類を覚えました。



- ・ 高野川から流れてくる泉川
- ・ 地下水を流している御手洗川
などを確認しました。

- ・ 軒忍（のきしのぶ）
- ・ 木が土にかえる様子
など、色々なことを学びました。
みんな、森の博士になれました。



- ◆日 時 平成20年10月19日 日曜日 午前10時から12時まで
- ◆天 候 晴れ
- ◆場 所 糺（ただす）の森（下鴨神社）周辺
- ◆参加者 子ども（小学生）8名、保護者11名の計19名
- ◆講 師 京都産業大学 勝矢淳雄 教授